

帰無仮説に対して、気持ち的に言いたい仮説のことを対立仮説と言います。対立仮説は H_1 と表すので「等しくない」という対立仮説は、

$$H_1: \mu \neq 100 \quad \dots\dots ①$$

となります。しかし、これと異なる対立仮説もあります。例えば、気持ちとして「100より大きい」と言いたいこともあるでしょう。その場合、対立仮説は

$$H_1: \mu > 100 \quad \dots\dots ②$$

となります。逆に、「100より小さい」と言いたい場合は、対立仮説は

$$H_1: \mu < 100 \quad \dots\dots ③$$

となります。①の場合には等しくないかどうかさえ分かればいいので、両側検定を使います。②と③の場合は片側検定を使います。

● 帰無仮説に対する対立仮説と検定の方法

帰無仮説：お菓子の重さの平均は100gと等しい $H_0: \mu = 100$



対立仮説

対立仮説	式	検定の方法（尾部）
重さの平均は 100g と等しくない	$H_1: \mu \neq 100$ 	両側検定
重さの平均は 100g より大きい	$H_1: \mu > 100$ 	片側検定
重さの平均は 100g より小さい	$H_1: \mu < 100$ 	片側検定

Point!

仮説検定のためにはまず帰無仮説を立てる。
対立仮説によって片側検定か両側検定かが決まる。

Q Tips

H_0 や H_1 の H は Hypothesis (仮説) の頭文字です。